

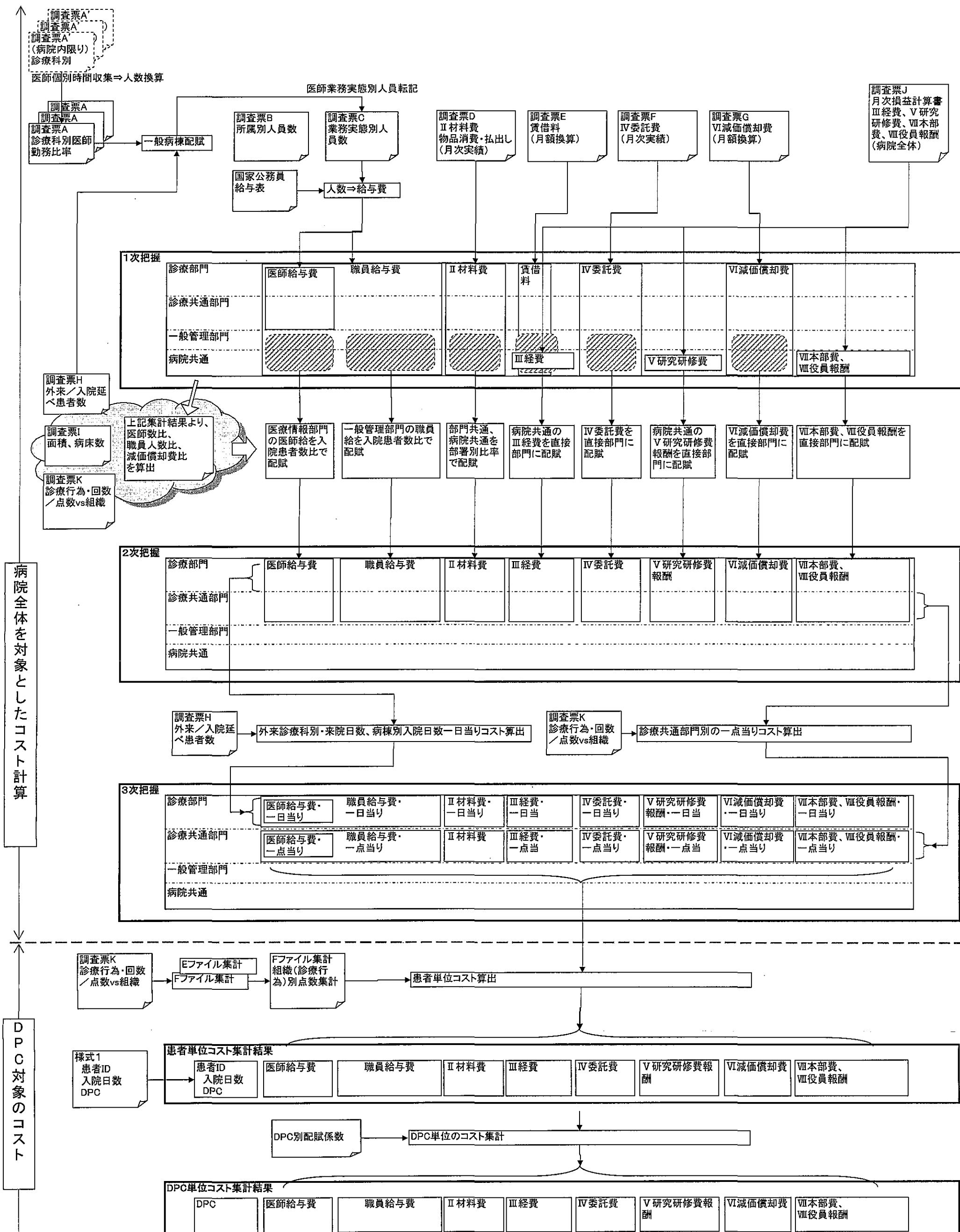
(参考資料 1)

「診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する研究」
「コスト調査のための方法論に関する研究」

調査概要・調査票

診断群分類別コストデータ収集概要

2003/10/17 更新



診断群分類別コストデータの収集
コストデータ算出調査票(A~L)の作成方法に関する説明資料

平成17年7月14日修正版

調査票A 診療科別医師・歯科医師勤務比率(人数)

診療科別	所属人数	一ヶ月合計	月		病院以外の業務																						診療に係る行為																					
			外院	救急救命センター	特定集中治療室	新生児特需集中治療室	総合慢疾患特需集中治療室	広範囲特需集中治療室	緩和ケア病棟	回復期リハ病棟	その他	X線室	CT室	MRI室	RI室	血管造影室	その他の画像診断	超音波室	内視鏡室	病理検査室	その他生体検査室	放射線治療室	手術部	輸血部	透析部	リハビリ部	当直	臨床研修医の教育	症例カンファレンス	検診センター等保健	その他(保険診療)																	
研修医																																																
経験年数10年未満																																																
経験年数10年以上																																																
医長																																																
診療科長・診療部長・院長																																																
合計(人数)																																																

調査票A 診療科別医師・歯科医師勤務比率(人数)

- 調査票Aは医師給を部署別に配賦するために使用する。
(基本的に医師が勤務する部署が全て対象となる)
配布する表計算ソフトでは「部署01」～「部署50」まで作成してあるが、入力の際には実際の部署名に修正する。あまた場合は、削除する。
- 入力に当っては、ストップウォッチによるタイムスタディ等は行わず、責任者が把握している範囲で入力する。数値は小数点以下2桁まで入力する。
 - ◆ 麻酔医も調査票Aに入力する。
- 診療科別に7月の勤務実績別人員を入力する。
 - ◆ 勤務実績別人員とは、2004年7月は一般的な営業日が21日であることから、8時間×21日=168時間／月として計算する。
40時間／週で4.2週に相当する。複数の医師が交代で7月の31日間24時間勤務した場合、合計勤務時間=744時間となり、4.4人のカウントになる。3人で交代勤務したか4人で勤務したかは「所属人数」で把握される。
 - ◆ 1人の医師が複数診療科を兼務している場合は、勤務実績別人員をそれぞれの診療科に入力する。
- 医師については、以下の分類で小計を算出する。
 - ・研修医
 - ・経験年数10年未満
 - ・経験年数10年以上
 - ・医長
 - ・診療科長・診療部長・院長
 - ◆ 経験年数については、臨床経験年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間は臨床経験年数に算入する。
実際に支給されている給与とは無関係に、臨床経験年数で分類する。
 - ◆ 所属部署や勤務実績別人員については、極力部署に紐付けする。
- 「病院以外の業務」とは、自院外での医療活動(研究日、学外業務(アルバイト)、診療応援等)、会議・出張、学会活動、研究活動、本部業務とする。
また、研修・教育については、病院内の患者に対する診療行為を伴う場合「臨床研修医の教育」、それ以外は「病院以外の業務」とする。
- 業務区分(横軸=列)のうち、部署に関連した業務については、各病院の実態に基づいて設定することになるが、調査票B以降の部署に対応するように設定する。
(調査票Aは、医師が勤務する業務区分のみ、B以降は病院全体となるので、調査票Aの各業務区分がB以降の部署に全て含まれる形になる。)
- 8月～10月に医師の異動があつて数値に変動がある場合に、当該診療科の当該医師区分について提出する。異動があつても上記の換算人数が7月の数値に比べて変動がなければ、提出は不要である。(以下の調査票B、Cとも共通。)

Copyright 2005 松田班

調査票D 材料費

年間金額

		E/Fファイルの 病棟コード	診療報酬対象外の薬剤・材料					(単位:円)		
選択推奨方法:()推奨	外来		薬品	注射用薬品	検査用薬品	その他(消 毒薬等)	診療材料	医療消耗器 具備品	患者用給食 材料費	計
	循環器内科	記入不要								
	呼吸器内科	記入不要								
	...	記入不要								
	人間ドック外来	記入不要								
診療部門	救急救命センター									
	特定集中治療室									
	新生児特定集中治療室									
	総合周産期特定集中治療室									
	広範囲感染症特定集中治療室									
	緩和ケア病棟									
	回復期リハ病棟									
	一般病棟1									
	一般病棟2									
	...									
	人間ドック									
	外来共通									
	入院共通									
	診療部門共通									
	診療部門合計									
診療部門	撮影部									
	X線室									
	CT室									
	MRI室									
	RI室									
	血管造影室									
	その他の画像診断									
	超音波室									
	内視鏡室									
	病理検査室									
診療共通部門	部	一般検体検査室								
	床	その他検査室								
	放射線治療室	記入不要								
	手術部	記入不要								
	中央材料部	記入不要								
	輸血部	記入不要								
	透析部	記入不要								
	リハビリ部	記入不要								
	臨床工学部	記入不要								
	栄養給食部	記入不要								
補一部門	診療共通部門共通	記入不要								
	診療共通部門合計	記入不要								
	経務部	記入不要								
	人事・労務部	記入不要								
	経理部	記入不要								
	企画経営管理部	記入不要								
	医事部	記入不要								
	購買部(物流管理)	記入不要								
	施設管理部	記入不要								
	医療情報部	記入不要								
部門	病院共通	記入不要								
	病院部門合計	記入不要								
	その他部門計	記入不要								
	総合計	記入不要								

月(1ヶ月金額)

(単位:円)

診療報酬対象外の薬剤・材料					(単位:円)		
薬品	注射用薬品	検査用薬品	その他(消 毒薬等)	診療材料	医療消耗器 具備品	患者用給食 材料費	計

患者給食材料費は施設全体の利用者や食数により、患者にかかる金額のみ入力する。

- 医療消耗器具備品費とは、「①診療用具のうち、注射針、注射筒、ゴム管、体温計、シャーレなど1年内に消費するものの費消額、②診療用具のうち、聴診器、血圧計、鉗子類など減価償却を必要としないで1年をこえて使用できるものの費消額、③患者給食用具のうち、食器、ざるなど1年内に消費するものの費消額、④患者給食用具のうち、食缶、鍋など減価償却を必要としないで1年をこえて使用できるものの費消額、⑤半減期が1年内の放射線同位元素の費消額」の金額を入力する。
- 医療消耗器具備品と、後述する調査票Jの「消耗品費」「・消耗器具備品費」と区別して入力する。

診療材料とは「レントゲンフィルム、酸素、ギブス粉、包帯、ガーゼ、縫合糸、冰など1回ごとに消費する診療材料の費消額」の金額を入力する。

調査票D 材料費(診療報酬対象外のみ)

■ 調査票Dは診療報酬対象外の薬剤・診療材料、及び医療消耗器具備品・患者用給食材料の消費額(払い出し金額など)を把握するための調査票である。

■ 診療報酬対象外の薬剤・材料の物品消費(払い出しましたは購入額)については、物流管理の情報等で把握されている部署別の金額(定価ベースまたは定価がない場合は購入価ベース)を該当欄に入力する。

■ コスト計算においては、診療報酬対象の薬剤・診療材料はE/Fファイルより取得するので、調査票Dには診療報酬対象の薬剤・診療材料は含めない。

調査票E 貸借料

月

単位:円

		Eファイルの 病棟コード	医療用器械備品貸借料	貸借料					計
診療部門	外来			その他の器械備品貸借料(合計)		建物・構築物関連貸借料	その他他の貸借料		
	循環器内科	記入不要							
	呼吸器内科	記入不要							
	...	記入不要							
	人間ドック外来	人間ドック	記入不要						
	救急救命センター								
	特定集中治療室								
	新生児特定集中治療室								
	総合周産期特定集中治療室								
	広範囲熱傷特定集中治療室								
	緩和ケア病棟								
	回復期リハ病棟								
	一般病棟1								
	一般病棟2								
	...								
	人間ドック								
外来共通	記入不要								
入院共通	記入不要								
診療部門共通	記入不要								
診療部門合計	記入不要								
薬剤部	記入不要								
診療共通部門	X線室	記入不要	■ 「医療用器械備品貸借料」は、医療に直接的に関わる器械備品が該当する。						
	CT室	記入不要	■ 医療用機械器具備品の中に保守費が含まれている場合は、そのシステムの保守費はそのまま医療用機械器具備品貸借料に入力する。						
	MRI室	記入不要							
	RI室	記入不要							
	血管造影室	記入不要							
	その他の画像診断	記入不要							
	超音波室	記入不要							
	内視鏡室	記入不要							
	病理検査室	記入不要							
	一般検体検査室	記入不要							
	その他検査室	記入不要							
放射線治療室	記入不要								
手術部	記入不要								
中央材料部	記入不要								
輸血部	記入不要								
透析部	記入不要								
リハビリ部	記入不要								
臨床工学部	記入不要								
栄養給食部	記入不要								
診療共通部門共通	記入不要								
診療共通部門合計	記入不要								
総務部	記入不要								
人事・労務部	記入不要								
経理部	記入不要								
企画経営管理部	記入不要								
医事部	記入不要								
購買部(物流管理)	記入不要								
施設管理部	記入不要								
医療情報部	記入不要								
病歴管理部	記入不要								
医療相談部	記入不要								
地域医療連携部	記入不要								
一般管理部門共通	記入不要								
一般管理部門合計	記入不要								
病院共通	記入不要								
病院部門合計	記入不要								
その他部門計	記入不要								
総合計	記入不要								

※ 一括記載可能な費用

Copyright 2005 松田班